



袋井市長
大場 規之

静岡県



袋井市



袋井市キャラクター
フッピー

【データ】令和7年4月1日現在

- ・人口: 87,635人
- ・世帯数: 37,316 世帯
- ・面積: 108.33 km²
- ・市の花: コスモス
- ・市の木: キンモクセイ
- ・市の鳥: フクロウ
- ・特産物: 米、茶、マスクメロン
- ・イベント: ふくろい遠州の花火 等

【連絡先】

- ・担当: 総合健康センター健康未来課
- ・電話: 0538-84-6127

■ 袋井市の紹介



～日本一のマスクメロン～
クラウンメロン

袋井市は、静岡県の西部に位置し、全国的にも日照時間が長く、豊かに広がる田園や美しい茶畑、市域を流れる太田川と原野谷川、更には遠州灘など豊かな自然環境に恵まれています。遠州三山（法多山尊永寺、萬松山可睡齋、医王山油山寺）に代表される古刹・名刹もあり、古くは、東海道五十三次のどまん中の「袋井宿」として栄えました。現在は、米、茶、温室メロンに代表される農業に加え、工業、商業の集積が進み、農業・商業・工業のバランスがとれた田園型都市として発展を続けています。

■ 袋井市の取り組み

～ 学校給食の取り組み ～

袋井市では、健康意識を高め、一人ひとりが心の健康、からだの健康、まちの健康を追求し、すべての人々を幸せにすることを街の将来像に掲げています。

その取り組みを食で支える学校給食では、地場産の安全・安心な農作物を積極的に取り入れ、食育活動を推進しています。地域の生産者と連携して、児童の野菜摂取量の増加を目指すとともに、地域経済の活性化にも貢献し、さらに地域の健康にも寄与するという「プラネタリーヘルス」の考えを取り入れて実施しています。



～ 袋井市健康づくり食生活推進協議会との連携 ～



袋井市健康づくり食生活推進協議会(食推さん)の活動を紹介します。

食推さんは、「私たちの健康は、私たちの手で」をスローガンに掲げ、「自分」「家族」、そして「市民」の健康づくりを推進するため、食の大切さや楽しさを地域で伝え、食を通じて健康づくり活動をしているボランティア団体です。市内のコミュニティセンターで高血圧や骨粗しょう症予防のため

のレシピを紹介したりスーパーなどで野菜クイズを通じて野菜摂取の啓発活動を行ったりしています。

これらの活動を通して、食推さん自身の食事を見直すきっかけになったり、野菜が苦手だった子どもが食べられるようになったりと、嬉しいことがたくさんあります。



■ 袋井市の観光

～ 遠州三山風鈴まつり ～

遠州三山(可睡齋、法多山、油山寺)で5月下旬から8月末まで同時開催され、三山それぞれが個性的な風鈴の飾り付けを行います。また、期間中は限定のスイーツや御朱印が楽しめます。

※令和6年度「静岡県観光大賞」を受賞



〔可睡齋〕



〔法多山〕



〔油山寺〕

～ 可睡齋ひなまつり ～

1月1日から3月31日までの期間に国の有形文化財に登録されている可睡齋の瑞龍閣に組まれた32段のひな壇に1,200体のおひな様が並び、会場全体では約3,000体のおひな様が飾られます。また、期間中の外階段の飾りつけの日には、「可睡齋ひなマルシェ」が開催されます。



〔瑞龍閣のひな段〕



〔外階段飾りつけ〕